



平成25年 9月 5日発行 No.12



日本小児歯科学会近畿地方会会員の 先生方に感謝して

名誉会員 嘉藤 幹夫

私が、大阪歯科大学小児歯科学講座に入局した40年前の昭和49年（1974年）頃の日本小児歯科学会は、大学の小児歯科学講座が主体となった大会が春季、例会が秋季に開催されていました。その後、日本小児歯科学会では、春季に大学を主体とする学術大会、秋季に地方組織の発展や会員の啓発のために小児歯科開業医の研究会などを主体とする地方会（北日本、関東、中部、近畿、中四国と九州の5地方会）の開催が企画されるようになりました。

第1回の近畿地方会は、昭和57年（1982年）大阪歯科大学の天満橋講義室で行われ、教授の穂田豊治先生が地方会設立の経過などについて説明をされ、大阪歯科大学小児歯科学講座と大阪大学歯学部小児歯科学教室の指導の基に近畿地方会が開催されることになりました。

最初の頃の地方会は、参加者や演題数も少なかったように思います。しかし、その後、日本小児歯科学会での認定医・専門医制度が発足するようになって、参加者や演題数も多くなってきました。また、最初の頃の地方会の演題内容は、当時の小児歯科の環境を反映して小児のう蝕、歯冠修復、歯内療法、歯の外傷、咬合誘導や小児の症候群が多く、口頭発表が主体でした。その後の地方会の演題内容では、少子化により小児患者が減少し、また、食生活の改善などによりう蝕の発現率が低下し、小児歯科に対する諸環境が激変したため、口腔機能、顎関節、障害児や歯科基礎研究が多く、特別講演、教育講演やシンポジウムの時間的關係のため展示発表が主体になってきたように思います。

地方会は、各地方会会員のために臨床を主体としたテーマについて研究や症例を発表し、情報を共有する場として最初は発足したと思います。しかし、最近はあまりにも専門的な研究内容が多くなり、当初の目的である小児歯科臨床の啓発の点から少し解離しつつあるのではないかとの意見もあるようです。さらに、地方会には、小児歯科学会の専門医や認定衛生士の更新や評価を行う責務も科せられるようになり、また、地方会の運営が会場や人材等の関係により開催がこれからはかなり困難になるのではないかと思います。

しかし、今後は、これら種々の問題点を考慮し、また改善しつつ、地方会を運営、継続し、会

員相互の親睦を計りより良い地方会にして頂きたいと思えます。

最後に、大学に在職中には、近畿地方会会長2期4年、第29回大会長、大会準備委員長などを務めさせて頂き、また、地方会の運営の際には多数の会員の先生方に多大なご協力ならびにご尽力を賜りましたことを深く感謝を申し上げます。そして、会員の先生方の今後のご多幸とご健勝をお祈り致します。

平成24年度 一般社団法人 日本小児歯科学会近畿地方会 会計報告

一般会計

収 入		
本学会からの援助金	¥	818,500
第30回近畿地方会大会 援助金残金	¥	0
預金利息	¥	40
合 計①	¥	818,540
支 出		
通信会議費	¥	40,293
第31回近畿地方会大会 援助金+振込手数料	¥	497,260
ニュースレター11号経費 +振込手数料	¥	157,710
第32回近畿地方会大会 準備金+振込手数料	¥	123,277
合 計②	¥	818,540
合計①－合計②	¥	0
通信会議費 詳細		
会議費	¥	9,300
事務費	¥	30,993
合 計	¥	40,293

特別会計

収 入		
普通預金	¥	1,381,320
スーパー定期	¥	500,000
預金利息	¥	399
合 計	¥	1,881,719
支 出		
な し	¥	0
繰 越		
普通預金	¥	1,381,719
スーパー定期	¥	500,000
合 計	¥	1,881,719

平成25年度 一般社団法人 日本小児歯科学会近畿地方会 予算（案）

一般会計

収 入		
本学会からの援助金	¥	820,000
第31回近畿地方会大会 援助金残金	¥	0
預金利息	¥	50
合 計	¥	820,050
支 出		
通信会議費	¥	40,000
第32回近畿地方会大会 援助金	¥	500,000
ニュースレター12号経費	¥	200,000
第33回近畿地方会大会 準備金	¥	80,050
合 計	¥	820,050

特別会計

収 入		
普通預金	¥	1,381,719
スーパー定期	¥	500,000
預金利息	¥	400
合 計	¥	1,882,119
支 出		
な し	¥	0

*残金は来年度へ繰り越し

近畿地方会県別会員数（H25年8月現在）

	会 員	認定医	専門医	専門指導医	認定歯科衛生士
大 阪 府	337	14	88	17	18
兵 庫 県	160	4	46	2	6
京 都 府	65	1	14	1	3
滋 賀 県	36	2	10	1	0
奈 良 県	32	3	6	0	3
和 歌 山 県	18	0	4	0	0
合 計	648	24	168	21	30

平成25年度 こども健康週間県別代表者

府 県 名	代表者名
大 阪 府	梶本祐一郎 先生
兵 庫 県	春木 隆伸 先生
京 都 府	笹井 浩司 先生
奈 良 県	仲川 憲幸 先生
和 歌 山 県	金尾 好章 先生
滋 賀 県	池本 博之 先生

大阪小児歯科専門医臨床研究会（OSP）の紹介

本研究会は昭和52年に設立され、以来三十数年間様々な活動を行ってきている。

そもそも設立のきっかけは、三人の出会いから始まった。

大橋健治、岡本誠、俵本寛志が大阪梅田の地下の喫茶店に集まり、子ども達の口腔の健康の向上について話し合う機会を持った。

このとき三人は数時間の間、言葉が途切れることもなく熱く語り合ったという。意気投合した三人はその後定期的に集い、お互いの知識の向上と情報交換に努めた。昭和54年、この集いに徳永順一郎、道家臻、外村誠、吉見正樹、野々村榮二、吉岡陽雄、大塚隆秀が参集し吉田定宏先生（朝日大学名誉教授）に顧問をいただき、本研究会が正式に活動を開始した。その後乗原康生が入会し、これが第一期 OSP と言える。その後外村が鬼籍に入るなど会員の入れ替えが有り、吾妻昭夫、金澤真亨、土井和弘の入会により、第二期 OSP として、現在は10名の会員で活動を行っている。

本研究会の活動の柱は、月例会、研修会、Dr 研修会、出版活動、広報活動、小児歯科専門医の認知活動、そして会員相互の親睦活動があげられる。以下にそれぞれの活動を紹介する。

月例会

毎月、第一水曜日に月例会を開催し、平成25年8月現在で400回を超える例会を開催している。月例会では毎回担当、審議事項を決め会員相互の情報交換の場として活発な議論を行っている。

研修会

毎年1回学会形式で研修会を行ってきている。本年秋季の研修会で57回目の研修会を迎える。会員各医院及び外部から演題発表があり、大学、歯科衛生士学校、行政、保健所、診療所等多方面から150名前後の参加者がある。

Dr 研修会

毎年1回から2回、大学教授クラスの講師を招き、会員及び各医院の勤務医を対象とした研修会を開催し最新の高度な情報を習得する機会を設けている。

出版活動

隔年に研修会の演題抄録や投稿などを収録して『OSP 会誌』を発行している。現在通巻第16号を数えている。

広報活動

ホームページ (<http://www.jin.ne.jp/OSP/>) を立ち上げ情報発信の場としている。

ホームページ内では『質問コーナー』を設け、様々な質問に答える努力をしている。質問件数は平成25年8月現在1,000件を超える状態である。

この内容の一部は月刊小児歯科臨床に『ホームページに寄せられる質問から』として紹介されている。

集計の小児歯科学会にて『先生、ありがとう！！助かりました』－OSP ホームページに寄せられたメールから－と題して今まで2回発表を行っている。

小児歯科専門医の認知活動

毎年歯の衛生週間に天王寺動物園にて『カバのテツオ君歯磨き教室』と『子どものための歯科相談』を行い小児歯科専門医の啓蒙（啓発）活動を行っている。

親睦活動

主な親睦活動としてゴルフがあげられる。OSP 主催として年数回の OSP ゴルフコンペを行い、秋には遠征コンペを催し2日間のトーナメントが組まれている。

また OSP 会員内で“OSP ゴルフ部”を設立し吉見部長を中心に毎月第一木曜にゴルフコンペを行い腕を競っている。

以上大阪小児歯科専門医臨床研究会（OSP）の紹介をさせていただきました。

現在の会員は40代から70代までの幅広い年齢ですが活発な情報交換、議論を行っています。

これからも会員一丸となり子ども達の口腔の健康の向上について努力して参ります。また平成27年の近畿地方会の担当をさせて頂く事になりました。準備委員会を立ち上げ最大限の努力をしていきます。

今後とも近畿地方会の先生方のご指導、ご支援の程宜しくお願いいたします。



平成25年度 日本小児歯科学会地方会のご案内

◆北日本地方会

第31回北日本地方会大会および総会

第31回日本小児歯科学会北日本地方会大会および総会を下記の要項にて開催いたします。多数の会員の皆様にご参加いただけますように、ここにご案内申し上げます。

テーマ：「子どもの未来を支え合う FROM 青森」

会期：平成25年10月26日（土）

場所：青森市文化観光交流施設 ワ・ラッセ

〒030-0803 青森市安方1-1-1 TEL：017-752-1311 FAX：017-752-1312

JR 青森駅より徒歩1分

大会内容：1. 教育講演

「少子化時代の小児歯科臨床」

齊藤 正人先生（北海道医療大学歯学部口腔構造・機能発育学系小児歯科学分野教授）

2. 特別講演

「子どもの心理」

子どもの自己肯定感を育てながら、自立を促す、声掛けや関わり方などについて

會田久美子先生（青森県立中央病院小児科医師）

3. 一般講演 口頭・展示発表

※子どもの成長発育、小児歯科の日常臨床で役立つ内容の発表をお待ちしております。

4. 専門医・認定医更新展示発表

5. 認定衛生士に関する展示発表

※上記3. 4. 5. の演題申込は、大会HP (<http://conv.toptour.co.jp/2013/jspdn31/>) からお願い致します。

6. 総会

7. コ・デンタル特別企画（認定衛生士地方会研修セミナー）

認定衛生士の方は、学会参加登録の上、ご受講ください。それ以外の方は、特別企画は参加無料です。

青森県歯科衛生士会

濱田 咲美先生

「今別保育園の口腔衛生の取り組み～本州北端の子どもの歯を守るには～」

野々宮未来先生

「口腔周囲筋の体操」

松井美保子先生

「青森県立第二養護学校（知的障害）への関わり」

青森県立第二養護学校

養護教諭 三浦 幸子先生

「学校での口腔衛生の取り組み」

8. 専門医セミナー併催

会員懇親会会場：ホテルクラウンパレス青森

〒030-0802 青森県青森市本町5-5-4

TEL：017-775-1151 FAX：017-773-4761

大会事務局：〒030-0921 青森県青森市原別5丁目9-1 とき歯科内

TEL：017-736-1515 FAX：017-736-1517 E-mail：ashima@f5.dion.ne.jp

◆関東地方会

第28回関東地方会大会および総会

メインテーマ：「社会がはぐくむ子どもの健康」ー子どもの元気が社会の元気ー

会 期：平成25年10月27日（日）午前9時総会、午前10時開会

会 場：神奈川歯科大学横須賀キャンパス

大会長：羽田 宣裕

準備委員長：本間 秋彦

大会内容：1. 基調講演

「社会における小児歯科専門医の役割」

木本 茂成先生（神奈川歯科大学大学院口腔機能成育歯科学講座小児歯科学教授）

2. 特別講演

「妊娠・出産・授乳と口腔」（仮題）

渡辺 典芳先生（国立成育医療研究センター周産期センター産科医長）

3. 臨床講義

「乳歯の歯髄処置法」

藤居 弘通先生（船橋市開業）

「埋伏歯の臨床ー治療のタイミングを考えるー」

嘉ノ海龍三先生（姫路市開業）

「フッ化物応用の科学ー誰にでもできる小さな努力で確かな効果ー」

木本 一成先生（神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔衛生学講座准教授）

4. 歯科衛生士セミナー

「学童期の健康づくりー学校関係者との連携の中での歯科役割とは」

宮崎みどり先生（臨床心理士）

「児童虐待の現状と課題についてー学校歯科医としてどう関わるかー」

村松 朋彦先生（横浜市開業、学校歯科医）

5. 若き研究者の集い

「関東9歯科大学の若き研究者たちのプレゼンテーション」

6. ランチョンセミナー

「疫学から見た最近の歯科のトピックスー食事と酸蝕歯・歯科エックス線写真と脳腫瘍ー」

山本 龍生先生（神奈川歯科大学大学院歯学研究科 社会歯科学講座准教授）

7. ポスター発表

(1) 一般演題発表

(2) 専門医・認定医更新用ケースプレゼンテーション

(3) 認定歯科衛生士試験ポスター発表

(4) ポスター特別企画

「関東九大学小児歯科の特色紹介とアピール」

連絡先：第28回日本小児歯科学会関東地方会大会準備委員会事務局

〒238-0041 横須賀市稲岡町82番地 神奈川歯科大学小児歯科内

本間 秋彦（ほんま あきひこ）

TEL：046-822-8886 FAX：046-822-8852

E-mail：honmaaki@kdcnet.ac.jp（8月末日まで）

※8月以降は変更になります。→kantou28@kdu.ac.jp

◆中部地方会

◎第32回中部地方会大会および総会

テーマ：地元からの情報発信

会期：平成25年11月4日（月、振替休日）9：20～16：00

会場：朝日大学6号館

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

大会長：飯沼 光生

準備委員長：長谷川信乃

大会内容：1. 特別講演

「子どもを知ること」

和田 全弘先生（岐阜県中学校校長会生活指導委員会委員長、山県市立高富中学校長）

2. 教育講演

「小児歯科医が知っておきたい子どものアレルギー」

縣 裕篤教授（愛知医科大学医学部小児科学講座）

3. シンポジウム

「第二大臼歯萌出障害の診断と治療」（仮題）

根来 武史先生（TF 栄矯正歯科クリニック）

會田 栄一先生（あいだ小児・矯正歯科）

4. 歯科衛生士セミナー

「中部地区での歯科衛生士の取り組み」

愛知県、石川県、静岡県、長野県、岐阜県

5. 一般展示発表

6. 認定医・専門医 認定歯科衛生士更新用展示発表

7. 総会

8. 商業展示

9. 懇親会 平成25年11月3日 朝日大学6号館カフェテリア 17：00～

連絡先：〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座小児歯科学分野内

第32回日本小児歯科学会中部地方会大会および総会準備委員会

TEL：058-329-1130 FAX：058-329-14923

E-mail：chubu32@dent.asahi-u.ac.jp

ホームページ：http://scw.asahi-u.ac.jp/ped/chubu2013.html

◆近畿地方会

◎第32回近畿地方会大会および総会

奈良県小児歯科懇談会 池尾元三朗

会期：平成25年9月29日（日）9：00～16：00

会場：奈良県歯科医師会館（近鉄奈良線大和西大寺駅下車徒歩5分）

〒630-8002 奈良市二条町2丁目9-2

TEL：0742-33-0861 FAX：0742-34-1279

大会長：池尾元三朗 実行委員長：林 昌司

準備委員長：伊藤美智代 事務長：中川 佳昭・生野 伸一

大会事務局：〒630-8213 奈良市登大路町43-11 池尾小児歯科内

TEL：0742-23-7489 FAX：0742-27-0820 E-mail：moto-i@m4.kcn.ne.jp

一般事務局：生野先生 ikuno@m3.kcn.ne.jp

会館工事中につき、駐車場が使用できません。公共交通機関をご利用下さい。

当日会費：歯科医師 5,000円（事前登録は弁当付き）
コ・デンタルスタッフ 3,000円（事前登録は弁当付き）
学生 無料（認定医・専門医更新発表者は別途3,000円）
懇親会は当日17時より 会場近くの piano にて 会費3,000円

テーマ：『小児歯科はパラダイムシフト』

- 大会内容：1. 平成25年度 総会
2. 特別講演
「子ども理解のパラダイムシフト」
有田 憲司先生（大阪歯科大学小児歯科学講座教授）
 3. 教育講演
「エナメル質形成不全の実態とその治療」
新谷 誠康先生（東京歯科大学小児歯科学講座教授）
 4. シンポジウム
「下顎後退位シンδροームを考える」
井上 裕子先生
伊藤 雅夫先生
金尾 好章先生
 5. コ・デンタルセミナー
「マイナス1歳からはじめるむし歯予防
キシリトールの活用による口腔健康へのアプローチ」
仲井 雪絵先生（岡山大学歯学部小児歯科学講座講師）
 6. コ・デンタルのための勉強会
フッ化物洗口について（株）ビーブランド
離乳食について（株）キューピー
おもちゃについて（株）ボーンランド
 7. 一般発表（展示発表）
 8. 認定医・専門医更新発表（展示発表）
 9. 業者展示 以上

◆中四国地方会

第32回中四国地方会大会および総会

大会長：仲野 道代

準備委員長：平野 慶子

会期：平成25年11月24日（日）

会場：岡山大学創立50周年記念館

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/kinenkan-index.html>

TEL：086-251-7057

大会内容：1) 特別講演

「知っておきたい小児感染症の知識」

森島 恒雄先生（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学教授）

2) 教育講演：小児歯科研究最前線

1. 「歯から全身へー歯髄幹細胞の可能性ー」

岩本 勉先生（徳島大学小児歯科学分野教授）

2. 「齲蝕原性細菌の関与する全身疾患」

- 野村 良太先生（大阪大学歯学部附属病院講師）
- 3) シンポジウム：骨系統疾患患児に対するアプローチ
1. 「医科的視点から」
田中 弘之先生（岡山済生会総合病院小児科診療部長）
 2. 「歯科的視点から」
大川 玲奈先生（大阪大学歯学部附属病院助教）
- 4) コ・デンタルセミナー
楽しい歯科診療を行う支援ツール（絵本）の活用法 - 3 歯科医院の試み -
- 5) 一般発表：展示発表のみ
- 6) 専門医・認定医更新展示発表
- 7) 商業展示

連絡先：第32回中四国地方会準備委員会事務局

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児歯科学分野 平野 慶子

TEL：086-235-6717 FAX：086-235-6719

E-mail：hirano@md.okayama-u.ac.jp

◆九州地方会

第31回九州地方会大会および総会

テーマ：「口腔機能と全身の健康をめざして」

会期：平成25年10月20日（日）9：00～16：30（受付開始8：30～）

会場：福岡県歯科医師会館5階

〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12番43号

TEL：092-771-3531 FAX：092-771-2988

大会長：尾崎 正雄

準備委員長：馬場 篤子

参加費：歯科医師 5,000円 歯科衛生士・その他 2,000円

大会内容：1) 教育講演

「発達障害のある子の理解と対応」

酒井 均先生（筑紫女学園大学人間科学部教授）

2) 特別講演

「小児免疫疾患と口腔」

原 寿郎先生（九州大学医学部小児科教授）

3) シンポジウム「実践！筋機能療法」

①基調講演

「MFT の日本への導入から今後の展開」

大野 肅英先生（横浜市大野矯正クリニック院長）

②シンポジスト1

「今、小児歯科で MFT が必要なわけ」

尾崎 正雄先生（福岡歯科大学成育小児歯科学分野教授）

③シンポジスト2

「歯科衛生士による MFT の実際」

橋本 律子先生（横浜市大野矯正クリニック）

④シンポジスト3

「健康はお口から！笑顔あふれるまちづくりー歯磨きの仕上げはいつもベロタッチー」

- 吉良 直子先生（熊本市中央区役所保健子ども課）
- 4）歯科衛生士セミナー（地方会開催・認定歯科衛生士認定更新地方会研修セミナーに申請中）
「子どもの口腔成育と食育支援～歯科衛生士の立場から～」
北上真由美先生（鹿児島大学歯学部臨床技術部歯科衛生士部門）
- 5）ポスター発表
①一般演題発表
②専門医・認定医専門医更新用ケースプレゼンテーション
③認定歯科衛生士試験ポスター発表
- 6）懇親会
会場：AWキッチン（会費3,000円）
〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-13 プラザホテルプルミエ1F
12：00～13：30

連絡先：第31回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会準備委員会事務局
〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1
福岡歯科大学成長発達歯学講座 成育小児歯科学分野内
準備委員長：馬場 篤子
TEL：092-801-0411（内線656） FAX：092-801-0692
E-mail：kped2013@college.fdcnet.ac.jp

第32回日本小児歯科学会近畿地方会のお知らせ



奈良県歯科医師会館



会館工事中につき、駐車場が使用できません。
公共交通機関をご利用下さい。

この度の第32回日本小児歯科学会近畿地方会大会及び総会は奈良市の西方、遷都1300年祭が行われた会場や名勝・秋篠寺、西大寺にほど近く、若草山、高円山を東に見る奈良県歯科医師会館にて開催いたします。平成11年に第18回近畿地方会大会を開催いたしました同じ会場でございます。近鉄電車をご利用になって、京都駅より特急で30分、近鉄難波駅より快速で30分、阪神三宮より85分、橿原神宮駅より急行で30分、近鉄大和西大寺駅下車7分のところです。

前回の時の準備委員の先生が今回も多数参加していただき、そのために準備も順調に進んできております。そして準備委員の先生方のご協力・ご尽力により内容豊かな学会となっております。あすからの診療に役に立つこと間違いのないと考えております。

皆様におきましては体調管理に充分気をつけられまして、学会当日には多くの先生、スタッフの方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

第32回日本小児歯科学会近畿地方会大会

大会長 池尾 元三朗

《日本小児歯科学会近畿地方会》

平成24・25年度役員名簿

会 長	樂木 正実
副 会 長	佐伯 克彦 ・ 仲野 和彦
常任幹事	有田 憲司
会 計	野村 良太
庶 務	春木 隆伸 ・ 岡本 篤剛
監 事	野々村栄二 ・ 松尾 博之
顧 問	嘉ノ海龍三 ・ 梶本祐一郎 ・ 中村 弘之
歯科衛生士会	永井るみこ
大 学	原田 京子* ・ 園本 美恵 ・ 人見さよ子 ・ 大川 玲奈*
滋 賀 県	池本 博之 ・ 人見 晃司
京 都 府	大原 裕 ・ 笹井 浩司
奈 良 県	池尾元三朗 ・ 中川 佳昭 ・ 林 昌司
和歌山県	金尾 好章 ・ 田岡 郁敏
大 阪 府	吾妻 昭夫 ・ 大橋 健治 ・ 大西 智之 ・ 大道 士郎 ・ 川口 護 乗原 康生 ・ 佐々木秀和 ・ 副島 之彦 ・ 中原 弘美
兵 庫 県	石井 信行 ・ 金澤 真亨 ・ 亀井有太郎 ・ 曾根由美子 ・ 竹内 幸雄 徳永順一郎 ・ 米澤 元雄
名誉会員	祖父江鎮雄 ・ 大東 道治 ・ 大嶋 隆 ・ 嘉藤 幹夫* (順不同)

(※の先生は25年度より)

●編集後記

「学会に参加するということは、自ら発表することだ。自ら発表するためには、関連することをしっかりと勉強しないといけないし、多くの先生方から質問されたり批判されたりし、それに応えて行くことで、自分が成長できるものだ。」また、「学会で発表しないときには、必ず一回は質問するように。」と、私は大学卒業間もないころ、恩師に教えられました。その教え通り、学会で発表や質問をすることで、多くの先生方と議論ができ、いい刺激をいただき、それらが今の私の日常の臨床に役立っています。

さて、昨年、31回近畿地方会を開催する立場に当たりました。多くの先生方のお力をお借りし、また30を超す演題もいただき、無事開催できました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。32回目の今年度は奈良県で開催されます。昨年以上のたくさんの演題が集まっていると聞いております。多くの先生方が参加され、そこで活発な議論がなされ、地方会が活性化されることにより、小児歯科学会が発展し、参加される先生方にとって実り多い秋の休日となることと思います。

今回、会報発行にお手伝い頂いた方々

嘉藤 幹夫・野村 良太・丸山 智也・池尾元三朗
吾妻 昭夫・大橋 健治・春木 隆伸 (敬称略)

<お知らせ>

住所、氏名変更は地方会事務局では取り扱っておりません。

必ず口腔保健協会 (〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 TEL:03-3947-8891代) へお願いします。

日本小児歯科学会近畿地方会 HP

<http://square.umin.ac.jp/jspd/>

平成25年9月4日 印刷

平成25年9月5日 発行

発行者 一般社団法人 日本小児歯科学会近畿地方会
会報編集委員会

印刷所 日昌印刷(株)